

新聞記者になることが夢だった時期もあったため、小学生の時に新聞社に訪れて、聞いた話を思い出しながら、話を聞くことができた。2 学期始めの授業で、後期の授業に向けて曲の歌詞にも励まされた。

今まで人にインタビューをしたことはありましたが、取材するのに必要なことに身振り手振りや風景、雰囲気など言葉以外のことも大切だとは初めて知りました。

質問をされる側は自分のことを答えるだけだから簡単だけど、質問をする側は相手から自分のことを上手く聞き出すことが重要だと改めて思いました。

授業の半分をこうやって会話したり、聞いたりする講義はあまり無かったので新鮮で楽しかったです。初めての人とのペアでしたが、話しくなくてインタビューもしやすかったです。次回の学びに繋がると思います。

本日の講義をとおして、インタビューを行うことの大事な要点と、インタビューをする時、相手にどのような姿勢で質問をすればよいのかなどを学びました。これまで職業研究などを行った際にインタビューを行うことがありましたが、やり方がよくわからず思ったことをただただ聞いていましたが、今回の講義で大事な要点や、姿勢を学べたことによりこれからの授業で活かしていきたいと考えました。

7分間のインタビューで時間が余ってしまうと思ったけど、最後まで聞き続けてられて案外出来るものだったと思った。また、急に発表になるとまとめずに先走って話してしまうことが分かった。

相手にインタビューする時のノウハウ的なことを知ることができた。私は、相手を尊敬することが一番大切だなと思った。たしかに、インタビューをするのに相手のことを全く知らない状態でインタビューをしたら、相手にとって非常に失礼だし、インタビューもスムーズに進まない。だから相手に敬意をもって事前に色々なことを調べて置くのが大切だなと思った。

前の公務員の講義とは違って、もっと深く公務員に関することを深く学んで取り組むことが多そうなのでとても楽しみにになりました。

今日話を聞いて感じたことは敬意が大事ということ。インタビューをする時に自分はなんも意識したことがなくて今日話を聞いて自分が相手のことを傷つけていたかもしれないと思うと恐ろしいです。なので自分はこれからインタビューをするときは必ず敬意を持ってしていきたいです。

私は新聞の仕事に少し興味があったので、今回の授業はとても意味があったと感じました。新聞の仕事に興味がなくても相手を知るためには良い方法だと感じられるインタビュー法だったので知れて良かったです。三好さんが新聞の仕事に就いたきっかけが有名人に会えるという考えで私と同じで嬉しかったです。

新聞を書くときには、インタビューをするときに、事前に質問を考えて、事前準備をしてインタビューを、してることを初めて聞きました。新聞を書くときに良い情報が出たのでそれを活かして頑張りたいです。ありがとうございました。

下調べ無しでインタビューをするのは難しいと感じました。

インタビューの仕方について詳しく知ることが出来ました。初めましての子と話すのはとても難しかったです。

インタビューをする時にはポイントを押さえないといけないということを知った。相手から話を聞き出すのが難しいので今後克服したい

今日はインタビューのことについてでしたが、インタビューするのに実際いろんなことを考えてやられているんだなと思いました。また、自分が実際インタビューする時には手こずっていたので、事前準備等が大切になってくると思いました。

10文字で考えるのが難しくそれを意識しすぎるとほかの質問が曖昧になってしまうということ。インタビューをする時は自分が知ることが出てきたら話しやすくなり質問が増えると感じた。

インタビューの難しさと奥深さを感じられた。自分も相手も楽しめるインタビューは難しい。

普段の会話とインタビューとの違いを理解できたのと、まとめる方法を学ぶ事ができた。

インタビューはただ聞いて記録するだけではなく、事前準備や探究が重要であることがわかったので活用していきたいと思う。

インタビューについて詳しく知れて、考えることが多いなと感じた。

初めての授業で緊張したが、インタビューで意識することや、心構えを意識して、ペアの人とインタビューできた。知らなかったことを沢山知れて、初めて話すけど沢山話せた。下調べの大切さがわかった。

今日の授業を通じて、インタビューをすることはとても難しく質問内容が思いつかなかったことが多かったので話を広げると意味は普段の生活でできるためこれからしていきたいと思った。

インタビューをする時に見るのは会話だけじゃなくて情景とかも見ないといけないんだと分かった

今日の講義を通して、取材をする、インタビューをするために相手の気持ちに寄り添って考えるということに気付かされました。相手をインタビューする前にその人について調べることで話をよりスムーズにし、インタビューしやすくすることを知りました。

公務員に向けて新しくとった講義で、話したことの無い子にインタビューをして、緊張したり、難しかったけど、頑張れたんじゃないかなと思いました。これからもよろしくお願いします。

お互いをよく知る事の大切さやインタビューのコツを学んで今後の学校生活でも取り入れようと思った。

1回目ということで、心配でしたが、相手とインタビューをしました。元神戸新聞社の記者の方から色々講義を聞き、うまく聞くことができました。最終的には、自分が面接官から聞かれると思うので、何を聞かれるのか、自分で考えられるようになりたいです。

インタビューについて何を求めて何をしなければならないかが知れて興味深かった。またペアのことが知れて良かった。

今日の講義で感じたことは5w1hが大切だと印象に残った。これをする事で相手のことを深掘りでき相手について詳しく知れることを知った。インタビューを通して相手が高校時代に頑張ったことを聞いた。もっと詳しく質問したりしていこうと思った。

インタビューは相手のことを知るきっかけになった。また、自分を見つめ直すきっかけにもなった。テーマから目を離さない。

インタビューの仕方を学んで、人の気持ちを考えながら敬意を持ってインタビューすること。

元神戸新聞の三好さんのお話を聞くことで、これからのインタビューに関するコツやポイントを知ることができた。特に印象に残ったのは下調べの重要性です。また隣の人とインタビューしてこれから頑張っていこうと思いました。

インタビューのこつでインタビューした相手の本音とかキーワードを漏らさず書き留めたり、聞き上手になることが大切ということを学んだ中でとても印象に残りそうだなと感じたので今までよりレベルアップできるよう学んだことを生かそうと思いました。また、インタビューをしてみても深掘りするのが意外と難しいと感じました。

いろいろのことに意識して、会話をして情報を集めるのがとてもむずいなと思いました。テーマを決めることでやりやすくなったと思いました。

インタビューについてよく知ることができた。また、相手のことを知るインタビューができた。

新聞記事はとても平等な目線で見するためにフラットな視点で取材するものだと思っていました。ですが、今日聞いて感じたことは思ってるよりも取材される側に寄り添っていてイメージが変わりました。私も取材する側の立場になって本音や聞きたいことを聞き出せるような人間になりたいです。

インタビューのポイントや大切なことを学べたし次からどのようなことを考えるかのことを考えた。

インタビューするのが苦手だったけれど、三好さんにインタビューのコツをいくつか聞いて、相槌を打ちながら聞いたり、笑顔で話しているのを聞いたりして楽しいと感ずることができた。一つ苦手なことを克服できたような気がした。

聞き出したい内容について、最初の質問を何質問したらいいか考えるのが難しかったし、ちゃんといろんな質問をして相手のことををしっかりと理解することが大事だと思った。